

講演会「津波荷重評価の最前線 ―何がわかり、何が課題か―」

主催：日本地震工学会（津波対策とその指針に関する研究委員会）

趣旨：防災施設，橋梁，建築物などの人工物や地盤，海岸林などの自然物に作用する津波荷重に関する最新の調査・研究成果と残されている課題を紹介し，津波荷重に関する知見の実務への活用法や今後の津波荷重評価に関する研究の方向を論じる．また，建築物の津波荷重指針の概要の解説も行う．

日時：2014年12月8日(月) 午後13:30-16:30

会場：東京工業大学キャンパスイノベーションセンター2階 多目的室2
(〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6)

アクセス：<http://www.cictokyo.jp/access.html>

定員：50人

プログラム：

- | | |
|-------------|--|
| 13:30-13:35 | 挨拶・趣旨説明など（秋田大学 松富英夫） |
| 13:35-14:00 | 講演1：防護施設に作用する津波荷重と被災メカニズム
(港湾空港技術研究所 有川太郎) |
| 14:00-14:25 | 講演2：橋梁構造物に作用する津波荷重
(筑波大学 庄司 学) |
| 14:25-14:35 | 休憩 |
| 14:35-15:00 | 講演3：RC造建築物に作用する津波荷重
(秋田大学 松富英夫) |
| 15:00-15:25 | 講演4：建築物の津波荷重指針の概要
(国土交通省国土技術政策総合研究所 奥田泰雄) |
| 15:25-15:35 | 休憩 |
| 15:35-16:00 | 講演5：構造物周りの洗掘現象への津波数値解析技術の適用
(いであ沿岸・海岸事業部海岸部 玉田 崇) |
| 16:00-16:25 | 講演6：海岸黒松の被害条件
(秋田大学 松富英夫) |
| 16:25-16:30 | 閉会の挨拶（国土交通省国土技術政策総合研究所 奥田泰雄） |

(1) 参加費（資料代含む）：

- 1) 5,000円（日本地震工学会 会員）
- 2) 6,000円（非会員・一般）
- 3) 2,000円（学生会員）

(2) 申込方法：申込用紙に必要事項を記入のうえ、メール(office@general.jaee.gr.jp)あるいはFAXにて日本地震工学会事務局までお申し込みください。

確認次第、参加票をお送りいたします。なお、公費支払い等で請求書をご希望の方は通信欄にその旨ご記入ください。

(3) 申込締切：2014年12月5日（定員になり次第締め切ります）

(4) 申込み・問合せ先：

（社）日本地震工学会事務局

〒108-0014東京都港区芝5-26-20建築会館内

電話03-5730-2831、Fax03-5730-2830

電子メールoffice@general.jaee.gr.jp

<http://www.jaee.gr.jp>